

SHIGERU SAKAI ACTIVITIES Vol.22

酒井茂の県政だより

発行責任者: 酒井 茂 〒399-4432 伊那市東春近原新田8243 TEL/FAX.0265-73-5606



9月県議会 一般質問(9月29日)



用選考で英語免許取得者に配慮するなどとして、専科教員の確保に取り組む。

大学入学試験における英語試験

・文科省は「大学入学共通テスト」を2021年1月に実施することを決定し、テストの中で英語民間試験を導入することを決定した。

・その後文科省は、英語の民間試験導入について改めて検討した結果、この7月には導入を断念した。

英語教育

小学校における英語教育

・文科省が配置している専科の教員数は極めて少なく、指導は学級担任を中心に行っているのが実態。

Q酒井・学習の充実を図るとともに、指導の中心である学級担任の負担を軽減するため、指導の全てを専科教員が行うようにすべきと考えるか?

専科教員の確保について、県教委としてどのような方策を取っていくのか?

A教育長・英語の専科教員

は令和2年度からは県下で60人を配置している。更なる増員について、国に要望している。小学校の教員採

る適地適木や間伐による適正管理により、根の張りのしっかりした幹の太い森林に導く取組を行ってきた。今後は流域治水の観点からも、河川の上流域における機能の低下した森林をターゲットに、森林の土砂災害防止機能や水源涵養機能を維持向上させるため、治山施設設置と森林整備とを一体的に実施することにより、森林の強靱化を図る。

県産材の需要・供給の拡大

・国際的に木材の需給が逼迫し、木材価格が高騰して、いわゆる「ウッドショック」と呼ばれる状況にある。

・伊那市にある住宅建設会社「フォレストコーポレーション」は、県産材にこだわった木造注文住宅を建設しており、使用する木材は県産材でしかも天然乾燥した木材を使用し、ウッドショックの中にあっても必要な木材は十分な量を確保している。

Q酒井・県産材の活用を拡大するために、県内の関係事業者が



都築木材(株)プレカット工場(高遠町上山田・同社HPより)

る取組を進める。Q酒井・県産材の生産量拡大のために、今後林業・木材産業においてどのような取組が必要で、県としてどのような施策を推進していく方針か?

A知事・林業分野では、木材を効率的・安定的に供給するための路網整備やスマート林業の導入支援、木材生産に従事する担手の育成確保、更には主伐後の再造林に対する支援などを進める。木材産業分野では、製材加工施設の整備に対する支援、製材確保の事業者間の連携強化、住宅産業等の関係事業者とのマッチング、環境に配慮した住宅建設への支援や県有施設への県産材の積極的利用などを進める。

森林の整備・林業の振興

災害に強い森林づくり

酒井・豪雨災害が多発している中で、人的・物的被害をできるだけ小さくするために、災害に強い健全な森林づくりが求められているが、今後どのように進める方針か?

A知事・「災害に強い森林づくり指針」を平成20年に策定し、立地環境に適した樹木を育成す



(株)フォレストコーポレーション本社(ますみヶ丘)

この場合、県として必要な支援を行うべきと考えるか?

A林務部長・県内にある131の製材工場のうち、乾燥施設を保有する工場は全体の約3割43施設となっている。まずは乾燥施設を保有する製材工場を中心に、保有しない製材工場との水平連携の強化が有効と考える。県としては、こうした連携に意欲ある事業者の支援を通じて、地域全体の木材乾燥能力を高め

るために、県内の関係事業者が連携する中で、県内に乾燥の拠点設備を設けることを提案するが?



携帯サイトへ簡単アクセス

みなさまの **ご提言** や **ご要望** をお寄せください。

酒井茂ブログ随時更新中!

公式サイト: <https://shigeru-sakai.com/>

酒井茂

検索

長野県議会議員 酒井茂 事務所

〒399-4432 伊那市東春近原新田8243

TEL/FAX.0265-73-5606

E-mail: info@shigeru-sakai.com

